

工事設計概要書

○以下の工事を行うために実施設計を行う。

1. 目的

大規模災害発生時の応急復旧、応急給水活動の円滑化を進めるために、活動に必要な資機材等の拠点となる倉庫を活動本部となる磯部浄水場内に建築し、資機材拠点を活動本部に集約することで円滑な応急給水活動、応急復旧活動を実施することを目的とする。

2. 施設概要

①	名 称:	資機材倉庫
	建築年度:	令和8年度(予定)
	構 造:	S造 平屋建て
	延べ面積:	約47㎡

3. 設計内容

① 倉庫(新築) 約47㎡ 参考品番 SGN-376TPN-2(稲葉製作所)

下記 倉庫内に配備予定の車両等

- ・給水車1台 約全長5.4m、全幅1.9m、全高2.4m
- ・応急給水のための資機材 1式
- ・物品棚(固定)

4. その他

- ・建築確認申請業務
- ・工事発注年度による単価入替等の業務を見据え見積もり徴収を行うこと。
- ・精度の高い概算工事費、概略工程表を10月末に提出すること。
- ・スクリーウェイト貫入試験 5地点 想定約3mおこない、地盤調査を行うこと。
- ・設計仕様書は建築工事内訳書標準書式に準じ、内訳書作成システムRIBC2データにて提出すること。

※その他、詳細は監督職員との協議により決定する。